

令和2年2月3日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

山梨大学・北杜市連携事業 芸術文化講座第2回
「バッハの合唱曲に親しむ～歌と楽器のお話し～」開催について

本学教育学部では、北杜市教育委員会との共催で、山梨大学・北杜市連携事業 芸術文化講座「バッハの合唱曲に親しむ～歌と楽器のお話し～」開催し、J. S. バッハの作曲した合唱曲「マタイ受難曲」の内容解説を行います。

今回は、バッハの最高傑作で音楽史に残る名曲「マタイ受難曲」の魅力を伝えるために、実際に一つのアリアを身近で聞きながら曲の内容、また曲中で使用される楽器（北杜市で製作されているもの）についての解説を行います。

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしくお願い申し上げます。

記

(主催)

山梨大学教育学部・北杜市教育委員会

(講師)

片野耕喜 山梨大学大学院教育実践創生講座教授

(日時・内容)

【3月20日(金・祝) 13:00～14:30 レクチャー「マタイ受難曲」とは】

【3月21日(土) 13:00～ 22日開催の全曲演奏会公開リハーサル鑑賞】

※3月22日(日) 14:00～「マタイ受難曲」全曲演奏会が開かれます。

(会場)

北杜市 八ヶ岳やまびこホール

※詳細については別途チラシをご確認ください。

<申込み・問合せ先>

山梨大学教育学部芸術身体教育講座 片野

TEL 080-5474-4159 (研究室 055-220-8251)

北杜市教育委員会生涯学習課

TEL 0551-42-1373 FAX 0551-42-1124

E-mail shougaig@city.hokuto.yamanashi.jp

<広報担当>

山梨大学総務部総務課広報企画室

TEL : 055-220-8006 FAX : 055-220-8799

E-mail : koho@yamanashi.ac.jp



「バッハの合唱曲に親しむ～歌と楽器のお話し～」

～バッハの最高傑作「マタイ受難曲」を楽しむために～



講師：片野耕喜(山梨大学大学院教育実践創成講座 教授)
出演：奥村泰憲(バリトン歌手) 金子浩(リュート奏者)
平尾雅子(ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者) 諸岡範澄(チェロ奏者)
辰巳美納子(鍵盤奏者)

日時：2020年 ① 3月20日(金・祝) レクチャー 13:00～14:30(90分)
②*3月21日(土) 公開リハーサルの鑑賞 13:00頃～(予定)
(*②のみの鑑賞はできません。①の受講からお願いいたします。)

会場：北杜市 八ヶ岳やまびこホール

募集人数：100名

対象者：音楽愛好者ならどなたでも。静かに聴いていただけるのであれば未就学児も可。

参加費：無料

お申込み：裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX または E-Mail にてお申込下さい。

主催：国立大学法人 山梨大学 教育学部、北杜市教育委員会

後援：山梨県 山梨県教育委員会 NHK甲府放送局 山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨 テレビ朝日甲府支局 朝日新聞甲府総局 産経新聞甲府支局 日本経済新聞社甲府支局 毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局 共同通信社甲府支局 時事通信社甲府支局 エフエム富士 エフエム八ヶ岳 八ヶ岳ジャーナル 北杜市観光協会

J.S.バッハの「マタイ受難曲」はバッハの最高傑作で音楽史に残る名曲と讃えられていますが、ドイツ語作品で演奏時間3時間という長大な曲であるために、なかなか聴きにくいと思われるかもしれません。しかしこの天国的に美しく、感動的な作品の魅力をお伝えするために、その内容をあらかじめ解説します。実際に一つのアリアを身近で聴いていただき、曲の中で使われる楽器（北杜市内で製作されているもの）についても知識を深めていただきながら、3月22日（日）の上演を聴いていただきたいと思います。本公演前日の21日のリハーサルでは明野少年少女合唱団も参加したリハーサルをご覧ください。

① 3月20日（金・祝）レクチャー 13:00～14:30（90分）「マタイ受難曲」とは
この曲の概略を解説。ホールで、バスのアリア「来たれ、甘き十字架よ」を間近に鑑賞します。またこれを彩るリュート（白州町の工房製作）、ヴィオラ・ダ・ガンバやオルガン（小淵沢町の工房製作）などについての解説をします。

② 3月21日（土）公開リハーサルの鑑賞 13:00頃～（予定）
次の日の本番に向けて行うゲネプロ（総練習＝通し稽古）を公開します。音楽作りを間近で観察し、アンサンブルのおもしろさを体験してください。この日はマタイ受難曲冒頭の合唱曲を、北杜市の誇る「明野少年少女合唱団」（伊藤寛指揮）の美しい歌声とともに鑑賞します。

3月22日（日）14:00から 同ホールにて「マタイ受難曲」全曲演奏会が開かれます。
鑑賞ご希望の方はお問合せください。080-5474-4159（片野）

参加申込書		
山梨大学・北杜市連携事業 芸術文化講座		
「バッハの合唱曲に親しむ ～歌と楽器のお話し～」		
募集人数:100名(先着順)		
お申し込み先：北杜市教育委員会生涯学習課 〈FAX〉0551-42-1124 〈E-Mail〉shougaig@city.hokuto.yamanashi.jp		
◆下記必要事項をご記入いただき、上記 FAX、もしくは E-メールアドレスまでお申し込みください。		
(ふりがな)	電話番号	FAX 番号
氏名		
住所		

申し込み期間：2020年1月15日（水）9:00から2月12日（水）17:00まで

※先着順で参加者を決定し、2月14日（金）までにご連絡いたします。

問い合わせ先：北杜市教育委員会生涯学習課 TEL 0551-42-1373

Johann Sebastian Bach »Matthäus-Passion« BWV244



J.S. バッハ 《マタイ受難曲》 演奏会

2020年 **3月22日** (日) 13:30 開場 14:00 開演 全編字幕付き上演
北杜市 ハケ岳やまびこホール 入場料：2,000円 学生以下：1,000円 全席自由



ソプラノ 川口聖加 高橋侑希 守木詩織
アルト 山下牧子 中村香織 小原伸枝 久保田里奈
テノール 新海康仁
イエス 小原浄二 ペテロ・ユダ 奥村泰憲 ピラト 小林由樹

合唱団『甲府コレギウム・アウレウム』 北杜市明野少年少女合唱団 (合唱指揮：伊藤寛)
山梨バッハアカデミー・バロックオーケストラ
コンサートマスター 高橋真二 コンサートミストレス 大西律子
コンティヌオマスター 諸岡範澄 リュート 金子浩
チェンバロ・オルガン 辰巳美納子 ヴィオラ・ダ・ガンバ 平尾雅子 ほか
福音書記者・指揮 片野耕喜

主催：マタイ受難曲演奏会実行委員会 北杜市教育委員会 助成：NPO法人山梨メセナ協会
後援：国立大学法人山梨大学 山梨県 山梨県教育委員会 山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨 テレビ朝日甲府支局
朝日新聞甲府総局 産経新聞甲府支局 毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局 共同通信社甲府支局 時事通信社甲府支局
エフエム富士 エフエムハケ岳 ハケ岳ジャーナル 北杜市観光協会 東京藝術大学同声会山梨支部 山梨大学音楽科同窓会
<お問い合わせ> Mail: morita@yamanashi.ac.jp Tel: 080-9535-3637(森田)



2016年3月 山梨初演のゲネプロから(キングスウェルホール、甲斐市)

J.S.Bach »Matthäus-Passion« BWV244

J.S.バッハ《マタイ受難曲》

4年前の感動を再び！

ドイツ・バロック音楽を代表するJ.S.バッハの最大にして最高傑作。このオラトリオはイエス・キリストの受難物語を、「マタイによる福音書」に従って独唱、重唱、合唱、管弦楽を用いて作曲された一大叙事詩です。全編にわたって鳴り響くバッハの精緻で美しい音楽、痛切なまでの和音、情感あふれる独唱と合唱により、聴く人の心に大きな感動をもたらします。

2016年3月、甲斐市のキングスウェルホールで行われたバッハ《マタイ受難曲》山梨初演。圧倒的なソリスト陣の歌唱、日本を代表する古楽器プレイヤーたちの名演、アマチュアながら高いレベルをもつ KoCoAによって初めて山梨で響いた《マタイ受難曲》は大反響を呼び、その再演が待ち望まれていました。二重合唱、二重オーケストラの編成、さらには演奏困難な古楽器群が必要であるため、地方での完全上演は稀ですが、北杜市の協力を得て、またKoCoA 主宰の片野の演奏仲間を中心としたソリスト・器楽奏者により今回の再演が実現しました。今回もまた共演していただける「北杜市 明野少年少女合唱団」の素晴らしいコーラスもお楽しみいただけます。

2020年、バッハ没後270年、オリンピックイヤーにあの感動が八ヶ岳に甦ります。

最新情報

<http://kofu.collegiumaureum.web.fc2.com>

<https://www.facebook.com/ChorKoCoA>

合唱団『甲府コレギウム・アウレウム』(KoCoA)

2003年に山梨大学の片野教授が立ち上げた教育と地域貢献のための混声合唱団。県内の学生や、教職員、一般の愛好家からなり、最近では文化庁などの助成金によりバッハの大曲にも取り組んでいます。クリスマスコンサートを行うために発足しましたが、その後欧米の様々な時代の名曲を演奏してきており、2013年富士の国やまなし国文祭においてバッハの「ヨハネ受難曲」、2016年「マタイ受難曲」(甲斐市)、2018年ブクステフーデ「われらがイエスの御体」(甲府市・北杜市)、2019年バッハ「口短調ミサ曲」(南アルプス市)など、山梨の地に美しい音楽を紹介しています。

山梨バッハアカデミー・バロックオーケストラ

バロックチェロの諸岡範澄氏を中心に、山梨と東京近郊の古楽器奏者で組織するオーケストラ。KoCoAと定期的に共演している団体で、国文祭のバッハアカデミーではレクチャーコンサートも開催するなど、ピリオド楽器の奏法について普及活動をしています。

八ヶ岳やまびこホール
〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割3315

- 電車：JR中央本線長坂駅よりタクシーで約8分
- 車：中央自動車道長坂ICより約5分